

(様式3)

事業所名 グループホーム絆

目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	入居者様の高齢化に伴い介護度も高くなってきています。業務内容の改善を行う事で入居者様と共に余暇の時間を過ごせる時間づくりや、スタッフへの負担軽減を目標とする。	主に事務的業務を改善を図り、電子化等を活用し負担の軽減を図る。また一日のスケジュールや業務内容の検討を随時行い、入居者様の情報共有方法を再検討し、わかりやすい提示を行う。	2ヶ月
2	14	○同業者との交流を通じた向上 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	昨今コロナにより積極的に行えなかった同業者との関わり方を改めて検討し、町内及び周辺地域に対してより安心できる介護サービスの提供方法を模索していく。	町内介護施設と協定書を結び、まずは非常時における協力体制の強化を図る。その後定期的な会議を通し利用者等の情報交換を行いやすい環境づくりを整えていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月